

2023年12月8日

各 位

住信SBIネット銀行株式会社

**【ネット銀行初】住信 SBI ネット銀行、オンライン認証技術の
標準化を目的とした国際団体「FIDO アライアンス」に加盟し、
セキュリティへの取組を強化**

住信 SBI ネット銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 (CEO)：円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」）は、お客さまにセキュアで利便性の高いサービスの提供をすべく、最先端テクノロジーの研究・実装に積極的に取り組んでおります。このたび、さらなる高度なセキュリティの実現に向け、国内ネット銀行において初めてのスポンサーメンバーとして※、オンライン認証技術の国際標準規格「FIDO」の開発・普及を目指す「FIDO アライアンス」（ファイドアライアンス）に加盟したことをお知らせいたします。



※ 2023年12月1日「FIDO アライアンス」加盟時点

「FIDO アライアンス」および「FIDO」（ファイド）概要

「FIDO アライアンス」とは、オンラインサービス利用時におけるセキュリティと利便性の両立を目的とし、パスワード認証に代わる新たなオンライン認証のための技術仕様の開発・標準化・普及を推進する国際的な非営利団体です。

「FIDO」とは、Fast IDentity Online の略で、「FIDO アライアンス」が開発・標準化を推進するオンライン認証の国際標準規格です。従来のパスワードでの管理など、サーバやネットワークで本人確認情報を管理する認証方法とは異なり、サービスを利用する端末側で本人確認情報を管理する新しい認証の仕組みです。例えば生体認証を利用する場合、生体情報は利用者が登録した端末にのみ保管されるため、インターネット上の不正取得等による情報漏洩リスクが低く、安心安全なお取引が可能となります。

「FIDO アライアンス」加盟の背景

住信 SBI ネット銀行は、「FIDO」に準拠した生体認証機能をスマートフォンアプリに導入することで、安全かつ便利な取引をサポートしています。また 24 時間 365 日の振込モニタリングや、AI を活用した不正検知の仕組みなどによって、強固なセキュリティ体制を実現しています。

このたび、「FIDO アライアンス」のメンバーとして、当社サービスのセキュリティ基盤となる「FIDO」技術の開発・標準化・普及活動に携わり最新動向にアクセスすることで、当社システム機能のさらなる改善をスピーディに行い、お客さまサービスの安全性を向上してまいります。また、本活動を通じ、アライアンス加盟メンバーと連携することにより、業界全体のセキュリティ強化に貢献してまいります。

「スマート認証 NEO」とは

「スマート認証 NEO」とは、アプリ「住信 SBI ネット銀行」／アプリ「法人口座 住信 SBI ネット銀行」とスマートフォンに登録された本人確認情報を紐づける「FIDO」に準拠した認証機能です。パスワード等による認証に比べ、より安全かつスムーズにお取引いただけます。生体認証の代替として PIN コードもご利用可能です。

[スマート認証 NEO](#) | [商品・サービス](#) | [NEOBANK 住信 SBI ネット銀行 \(netbk.co.jp\)](#)

「FIDO アライアンス」からのメッセージ

FIDO アライアンスのエグゼクティブディレクターであるアンドリュー・シキアは、「世界中の企業が、顧客体験を保護し、向上させる最善の方法の1つは、パスワードへの依存を排除し、FIDO アライアンスの技術標準に基づくパスキーを採用することであると認識するようになりました。住信 SBI ネット銀行が FIDO 認証の導入を選択しただけでなく、FIDO アライアンスにメンバーとして参加したことを大変嬉しく思います。これにより、FIDO の世界中のメンバーとベストプラクティスを共有し、アライアンスの技術や採用についての成果に関する議論に参加することが可能になります」と述べています。

住信 SBI ネット銀行は、お客さま中心主義のもと最先端のテクノロジーを活用することで金融サービスを変革し、社会をより快適で便利なものに変えていくことを目指してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問合せ先：住信 SBI ネット銀行 広報・IR 部 03-6779-5495